

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	日中の火災訓練時に消火器の使い方を教えてほしいと消防署にお願いしたが、事業所で計画を立てた日時と消防署との日程が合わず今まで通りの火災訓練になってしまった。消防署と早めの日程決めを行うべきと反省した。	グループホームの前は道路になっているので系列事業所の前庭等を借りて訓練したい。具体的に消火器を使用することで火災避難訓練を意識できると思う。また、利用者を守ることの重大さを認識できると思う。	防火管理者が11月から変わったため、職員会議時にみんなと話し合い、消火器がどこにあるか、その消火器の消費期限などを調べ、みんなで確認することと、消火器の使い方を教えて頂けるか消防署に相談に行きたいと思う。	3ヶ月
2	49	毎日飴玉を2~3個食べることを楽しみにしていた入居者には職員が購入している。また家族が定期的にお菓子を持って来られるところもある。出来るだけ遠慮せず楽しくお菓子等を一緒に食べれたらと思う。	嗜好品の購入を家族や職員がしていた分を入居者が自分で選んだり、そのお店の雰囲気を楽しめたらどんなに喜ばれるだろうと思う。定期的に買い物デイを設けたら、それが日常生活の楽しいものになると思える。	h音韻、家族、職員と話し合い、購入金額を決めたり、また持病なども把握し、食べ方や食べる量なども話し合い、三度の食事に影響のないように計画を立てたいと思う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。